

みのりのデイ通信

住所：岩内郡共和町南幌似57-13
電話：0135-71-2580 fax：0135-71-2345
発行責任者：施設長 小嶋 龍治

安心できるデイサービスに向けて。

コロナ禍の中、みなさんのご理解をいただき半日の営業を続け3か月が過ぎました。おかげさまで、当施設内での発症者は出ないまま、今日を迎えています。

特別養護老人ホームと併設している建物の構造上、特にウイルス感染をした場合のリスクを考慮し、「密」を避けた時間短縮営業を続けてまいりましたが、簡単には無くならないコロナウイルスと共存しながらサービスを続けるための工夫として、デイサービスセンターでは、従来の感染拡大予防対策に加えて、下記の対応を追加することで、通常の営業時間へ戻していこうと考えております。

現在、必要な物品を発注している段階ですので、準備が整い次第、時間を通常の15:45までの営業に戻していく予定です。準備が整うまでの間、もうしばらくお待ちください。

但し、小樽管内では大きなクラスターが発生し、現在も感染者が増えている状況です。

今後の感染状況如何で、更に変更が生じる事も考えられますが、皆さんの健康を守るために、今後も最善の方法を考えながらサービス提供をさせていただきたいと思っておりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

【安心して交流がもてる座席に】

3月以降、前後1m以上を空けた座席をご用意していましたが、今後はお向かいになる方との飛沫感染を予防するためにアクリル製のパーテーション(衝立)を使用することで、向かい合った交流ができるように変更いたします。

アクリルパーテーション
透明のアクリル板を衝立にしたパーテーション



【お昼寝や体を休めるために】

午睡時間が終わるごとに、部屋の換気と消毒を行いご使用になられた寝具(毛布・枕カバー・シーツ類)の洗濯と大型乾燥機での熱殺菌をします。



【感染予防を考えた送迎】

車内の「密」な環境での感染を防ぐため送迎車の窓を開け、換気をしながら送迎介助を行います。(今までの少人数での送迎は終了いたします)



美味しいお弁当で行楽気分！

外出や行事の自粛が続く中、「おいしい食べ物で行楽気分を味わおう！」と管内の飲食店さんや日清医療食品のご協力で日替わりでお弁当を楽しみました。

ご協力いただきました、「ふらわ〜」様・「レストラン若葉」様・「高原ホテル」様ありがとうございました。おいしいお弁当を食べながら、昨年まで撮りためたたくさんのデイサービスの行事写真を眺めたり、DAMのメニューから観光名所をたどり、東京を見物したりと、いつもと違った雰囲気での食事はとても楽しい時間となりました。



作品作りを始めました

感染拡大予防の観点から、レクリエーションも「ぬり絵」や「脳トレ」がメインでしたが季節の花の折り紙(藤やひまわり)をしたり、紙テープを使って織物を楽しむ方もみられるようになりました。パターンを覚えてしまえば、一人でも楽しめる活動ですので

やってみたい方がおられましたら、気軽に職員までお声掛けください。その他にも、植木鉢のお花の手入れを手伝ってくださる方も増え始め、デイサービスにも少しずつ活気が見られるようになってきました。7月も何か楽しめる活動を考えていきますので、みなさんのリクエストもお待ちしています！(カラオケはまだかも…)



お誕生日おめでとうございます☆

昭和 3 年 7 月 8 日

昭和 7 年 7 月 11 日

昭和 12 年 7 月 6 日

♪素敵な一年をお過ごしくださいね♪

編集後記

今回のコロナ禍の最中、デイサービスの利用者さんの数名から「マスクを作りたいので型紙が欲しいの」とお話を受ける事がありました。インターネットからダウンロードした型紙を

使って、たくさんのマスクを作って施設へご寄贈して下さった

利用者さんもいらっしゃいました。右の写真は武田さんが作って下さった「夏モデルの布マスク」です。レース生地や手ぬぐい生地

いままでに作って下さったマスクは100枚以上!!大切にに使わせていただきますね☆ありがとうございます!

